

+Call for Expertise: エキスパート募集

IO References: IO/21/CFE//10021672/BBE

Diagnostic Development and coordination

(計測開発と調整)

IO 締め切り 2021 年 8 月 17 日(金) 17 時現地時間、

(日本時間 2021 年 8 月 17 日(金) 25 時、応募書類は ITER 機構へ直接提出のこと)

概要：

イーター機構 (IO) では、上記タスクの支援をいただく作業を ITER 参加極の企業・機関等から募集します。応募を希望される企業・機関等は、所定の期限までに応募書類を直接 ITER 機構の下記担当までご提出下さい。

○ 今回の募集に関する書類は以下の通りです。

- ・ 招待状
- ・ 技術仕様書
- ・ 履歴書 (CV) テンプレート
- ・ 見積もり提案書テンプレート
- ・ 誓約書
- ・ 守秘義務に関する誓約書(契約締結時に署名されること)

○ 応募者は、以下の申込用紙を ITER 機構に直接送付願います。

- ・ 履歴書 (ITER 機構の招待状と技術仕様書で規定した要求事項と基準を満足していることを示す経験について明記されていること)
- ・ 誓約書 (署名入り)
- ・ 見積もり提案書

(※提出書類は pdf ファイル 1 本にまとめて送付願います。)

○ 応募書類の提出先

ITER 機構の下記担当者宛に電子メールにて送付：

連絡先：**Brigitte BOUTIERE**

Procurement & Contracts Division

ITER Organization

電話：+33 4 42 17 68 77

E-mail: brigitte.boutiere@iter.org

○ 目的

1 目的

本文書は、計測開発と調整に関する作業の技術的な必要性について記述します。

特に技術プロジェクトの支援とコルビエール建屋内の計測関連作業に支援に係ります。

○ 作業範囲

本作業は現在フランスで建設中の ITER プロジェクトに関するものです。この装置は地球上で過去に比類のないスケールの核融合概念の研究をするものです。この装置の動作を研究するために、モニタリングシステム（計測と呼びます）が必要です。これは本装置の性能を理解するために必要なすべての情報を提供します。

○ 予想される期間

契約期間は契約開始の日から開始して最大 12 ヶ月です。作業は通常 1 か月あたり 1 週間程実施される会議があるためオンサイトで提供されます。全体の作業の見積もりはおおよそ 0.6PPY です。

○ 作業内容

(a) システムレビュー –ポータブルプラグと計測統合部門は多くのシステムを管轄しておりそれらはすべて開発の多様なステージにあります。各システムを個々に慎重に支援すべきであり、特にファーストプラズマシステムは、いかに良好にシステムが進行しているか、特にどのエリアがさらなる注意と支援が必要なのかを見極めるため重要です。

作業は以下を含みます：

- (a) 解析のための最適な提案を確認するために主要なリーダーと定期的に会合する
- (b) 計測システムに関連するプロジェクトの進捗について解析、準備、実行、フォローアップのために IO の技術責任者（TRO）を個別に支援する。主に以下の事項があります：
現在の WBS と OBS・計画・コスト・リソース・リスク・コミュニケーション・現時点および今後の主要課題の要点
- (c) 最適スケジュールとコスト分析および提案についてプロジェクト事務局とリスクチームと会合する

主なアウトプットとしてはこのシステムレビュープロセスを支援することで、それらのアウトプットをタイムリーに管理し、作業が文書化されているか、適切なアクションが記録され、伝達され定期的にフォローアップされているかを確認することです。フォローアップアクションは定期的に解析する必要があるため、TRO はマネジメントチームへ提案がアップデートされているかどうかを確認する必要があります。

- (b) PPD コルビエール建屋一本部門はコルビエールでの設備の使用が許可されていま

す。主にいくつかの異なる計測システムのための実験作業を行うもので、制限されたアクセスなどの機能の測定のための状態をシミュレートする試作品の製作のための設備などにも計画されています。大規模な試作は 2021 年の後半に実施が計画されています。(a)この建設プロジェクトは該当の年に支援が必要になります。(b)それに続く試験が計画され支援されます。該当部門が安全に、制御された状態で最適に本建屋を効率的に活用するための支援が必要です。

主なアウトプットは PPD チームがこの設備を安全に効率的に使うことを支援することです。

(c) グローバル DA の月例会議 (G D AMM) — 計測プロセスの現状とフォローアップの観点で DA の月例計測会議を支援します。

(d) IO-DA 年次会合 — 該当部門は IO で (もしくはパンデミックによりリモートで) 全ての DA の長との年次会合の開催を支援します。目的は前年に発生した主要な課題と今後の課題、進捗と開発状況について議論することです。

主なアウトプットは同僚と会合を開催、管理しアクションをフォローアップすることです。

○ 責任

1. 契約者の責任

これらの技術仕様書のタスクを首尾よく実行するために、契約者は以下の責任があります：

- IO の要領書、指示を厳格に実行し、テンプレートを使用する。
- タスクを実行するために経験があり、訓練されたリソースを提供する。
- 契約者の人員は IO の規定と要領に従って、任務を遂行する資格、専門的能力と経験を有していること。
- 契約者の人員は IO 倫理、安全とセキュリティーの IO 規定を管理する規定と規則に従う義務があります。

2. IO の責任

IO は以下の責任があります：

- 契約を管理する責任のある担当を任命する。
- 実施された作業についての月例会議を組織する。
- IO 敷地内に事務所を提供する。
- 文書をアップロードするため契約者に文書作成者として IDM へのアクセスを許可する

○ 成果物とべ切

(詳細は英文技術仕様書を参照ください)

○ 特別な要件と条件

全てのスキルとその経験は、成果物にリストされていますが特に以下が必要です：

- 異なる文化的環境で戦略的レベルから職務を遂行する経験を提示する
- 核融合システムもしくは同様の複雑な研究やエンジニアリング環境に関連して厳しいコストと日程パラメータの意識をもってTROとコミュニケーションを取れる
- 組織を支援し、提案しそれに続くシステムレビューのアクションフォローする
- 技術プレゼンの生成と理解、コストと日程インプットの理解を示すこと
- 異なるプロジェクトの調整を支援する

【※ 詳しくは添付の英語版技術仕様書「**Diagnostic development and coordination**」をご参照ください。】

ITER 機構のウェブサイト

<http://www.iter.org/org/team/adm/proc/overview> からもアクセスが可能です。

「核融合エネルギー研究開発部門」の HP： <http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html>

では ITER 機構からの各募集（IO 職員募集、IO 外部委託、IO エキスパート募集）を逐次更新しています。ぜひご確認ください。